

平成25年
興讓館寄宿舍OB会総会・懇親会
報告・アルバム

2013年11月17日(日)
於 日本青年館4階「アルデ」



会場・日本青年館

興讓館寄宿舍OB会総会・懇親会が開催されました

平成25年度興讓館寄宿舍OB会総会・懇親会が11月17日に神宮外苑の日本青年館に於いて開催されました。この日本青年館は国立競技場に隣接していますが、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックによる国立競技場大改築のため、再来年の春には解体されることが決まっているそうです。

総会に先立ち佐藤毅会長の挨拶があり、この中で興讓館寄宿舍OB会は米沢有為会と密接な連携を保ちながら活動しており、昨年度は米沢有為会主催の新入舎生募集プロジェクトに加わり活動し成果を上げたこと、また、昨年度は舎生数が減少したため東京と仙台の両興讓館寮が経済的に厳しい運営を強いられていることを知り、寄宿舍OB会会員が運営協力金として拠出している資金の一部を支援金として両興讓館寮に贈呈し喜ばれたことなどが報告されました。また、米沢有為会が公益社団法人の認定を受け、本年7月1日に移行の登記がなされたので、これを機に未だ米沢有為会に加入してない寄宿舍OBに入会を働きかけることなどが話されました。

総会では、平成24年度活動報告及び決算報告、並びに平成25年度活動計画及び予算案が全会一致で承認されました。

(つづく)

総会の最後に、東京興讓館寄宿舍の館長に今年就任した川合勝雄館長から、最近の寄宿舍事情に関して、舎生の定員確保に苦心している事などが話され、舎生募集のPRに一層協力してほしい旨の要請がありました。

総会に続き、同会場が懇親会会場に変わり、始めに、永年に亘り会長として寄宿舍OB会を軌道にのせるために尽力された大関修敬名誉会長の挨拶がありました。下條泰生舎生OB会顧問の乾杯で、本日参加の東京・仙台・札幌それぞれの舎生OBによる所を超え年次を超えた和やかな懇親・懇談の開始となりました。懇親会には東京興讓館の現役舎生にも加わってもらい、寮長の富樫史博君のスピーチの中で寄宿舍OB会から贈られた支援金に対する心のこもった謝辞があり、参加者全員の拍手を誘いました。参加者が次々に繰り出す思い思いのスピーチのひとつに、この日本青年館が、50年程前に東京興讓館舎生が中心となって立ち上げた東京近郊で学ぶ置賜出身の学生から成る「在京置賜学生会」の旗揚げの総会を開催した場所であることを披露する話があり、当時このイベントに参加した数名の舎生OBは感慨に浸っておりました。

笑いの絶えない懇談や名スピーチが続く中、今後共寄宿舍OB会の益々の発展を期し、現役舎生の音頭によるニギヤカメでお開きとなりました。

(幹事長 樋口正宏)



佐藤毅会長(右端)
(東京興讓館・昭和36年入舎)



前会長 大関修敬さん
(仙台・昭31)



前米沢有為会会長 下条泰生さん
(仙台・昭25)



小森力雄さん
(東京・昭20)





前列左より 東京興譲館寮長 富樫史博君
次期寮長 松寄祐樹君



国会図書館長 大滝則忠さん
(東京・昭和39)



紅一点 上野和子さん
(札幌・昭40)



高瀬勝さん
(東京・昭37)



安部洋司さん
(東京・昭38)



篠宮雅夫さん
(東京・昭41)



佐藤陞三さん
(東京・昭38)



**東京興讓館長
川合勝雄さん**
(東京・昭41)



幹事長
樋口正宏さん
(東京・昭37)



中大節を踊る
宮坂孝夫さん
(東京・昭42)

